あしたのために

家庭教育新聞

FOR OUR FUTURE

関西から文化力

発行：京都市教育委員会
（生涯学習部家庭地域教育支援担当）
京都市中京区寺町御池 ☎075-222-3590
http://www.edu.city.kyoto.jp/kateiiiki

Vol.172
平成18年（2006年）

◆もくじ

2 【特集】みんなで創ろう！「子どものための市民憲章」
子どもを育むための大人としての行動規範を具体化する「京都市子どものための市民憲章」（仮称）制定に向けた取組が市民ぐるみで進められています。
「いじめ」根絶に向けて，一人一人が立ち上がろう！

3 心優しい子どもを育むために
坂根悦子さん（京都市生涯学習アドバイザー）

● お子さんと挑戦しよう！「ジュニア京都検定」発展コース
● 第44回 クロスワードパズル

4 みんなで楽しくウォーキング ～世界一美しいまち，京都を歩く～
「伝統と近代文化が調和する三条から祇園へ」

● 門川教育長が教育再生会議委員に就任
● 京都市生涯学習市民フォーラム総会・座談会
● 読書大好き！⑦ 編集後記

HUMAN CLOSE UP ヒューマンクローズアップ

子どもを大切に思う気持ちに国境なんてありません

ジェフ・バーグランドさん

流ちょうな関西弁と，親しみあふれる人柄で人気のジェフ・バーグランドさん。京都の町家で暮らしながら，日本文化の素晴らしさ，異文化交流の魅力を発信し続けています。これまで，3人の子どもたちの育児にも積極的に関わってきたというジェフさん。今回は，アメリカと日本の育児の違い，父親の役割，家庭教育の問題など，ご自身の体験を交えて語ってもらいました。2月の「国際 oyaji サミット」にも期待が高まります。

自立の裏側にある責任の大切さを伝える

日本の育児は，家族の一体感をとても大切にしますね。例えば，子どもと一緒にお風呂に入ったり，川の字になって寝たり……。でも，アメリカではどんなに小さな子どもでも両親と同じベッドに入ることなんてありません。僕が小学生だった頃，ホラー映画を観すぎて一人で寝られないことがありました。そのとき，両親が僕の部屋のクローゼットやベッドの下を調べて，「ほら，誰もいないでしょう」と納得するまで説明してくれたんです。アメリカの育児は，子どもの自立や独立を目指したものなんですね。

自立や独立には責任が伴うものです。例えば，日本の多くの家庭では，親がご飯やおかずを盛って食卓に並べますね。子どもたちが食べ残すのは，おかずの量を決めたのが親だからだとも思うんです。アメリカでは，大皿に盛られたおかずを子どもたち自身で取り分ける。好きなものはたくさん食べていいけれど，食べ残したらそれこそ責任問題，すごく怒られるんです。今，自立と責任の区別が曖昧になっていますが，「こうすれば，こんな結果になる」ということを，子どもたちにしっかり教えなければならないと思います。

子どもの目線で問いかければ見えないものが見えてくる

各地で催されるジェフさんの講演会も大好評

僕には三人の息子がいるのですが，育児は完全に日本式。息子たちが小学六年生になるまで一緒にお風呂に入っていました（笑）。そんな中で，僕がただ一つ取り入れたアメリカ式の育児が，できるだけ家族みんなで食事をしようということです。僕の父親はとても忙しい人でしたが，食事の時間になるときちんと帰ってきて，仕事のことや社会のことなどいろいろな話をしてくれました。最近，「食育」の重要性が見直されていますが，食事などで家族が同じ時間を共有するということは大切なことだと思います。

アメリカ映画を観ると，大人が子どもの前に座って，同じ目線で話しかけているシーンがありますね。アメリカでは学校の決まりごとや校則なども，先生と児童が共に相談しながら決めることが多いんです。例えば，「今度の冬休みはどこに行きたい？」，あるいは「この間のテスト，よく頑張ったね」など，どんな些細なことでもいいんです。両親や先生が子どもの目線で話しかける，そして問いかけることによって，今度は子どものほうから「お父さん，あのね……」と心を開いてくれるようになると思います。

"oyaji"の役割を見直して子育てに積極的にかかわる

父親には父親の，母親には母親の役割があると思います。例えば，母親は子どもをしっかりと抱きかかえて安心感を与える。父親はキャンプや旅行などに連れて行き，子どもが自立するために必要な知識や技術を身につけさせる……。今，いじめが大きな問題となっていますが「子どもたちが不安を抱えている」，また「社会との関わりが不十分である」といったこともその原因の一つではないでしょうか。私たちが家庭教育の中でどのような役割を果たすべきなのか，もう一度しっかりと考えなければならないと思います。

来年二月，父親がどのように子育てにかかわっていくかを議論する「国際oyaji－サミット」が京都で開催されますね。子どもが生まれたとき，僕はおむつを換えるのが担当でしたが，子どもって触れると温かいし，話しかけると笑ってくれる。子育てって楽しい，ずっと一緒にいたいなと考えるようになりました。最近，子育てに積極的に関わりたいという若いお父さんも増えてきました。今度のサミットで，一人でも多くの皆さんに「oyaji」の役割，子育ての面白さを伝えたいと思います。

プロフィール ● 1949年，アメリカ合衆国サウスダコタ州生まれ。ミネソタ州カールトン大学卒業後，同志社高校教諭，大手前女子学園教授を経て，1998年4月より帝塚山学院大学人間文化学部教授に。テレビ・ラジオへの出演，講演，執筆などその活動フィールドは幅広い。趣味は，尺八，囲碁，少林寺拳法。江戸時代後期に建てられた京の町家で暮らすなど，京都文化，日本文化に造詣が深い。3人のお子さん（健・龍之介・漱石くん）の育児にも積極的で，来年2月に京都で開催される「国際oyajiサミット」では，記念講演の講師を務める。

世界のおやじが子育てを論じる！ ～世界のおやじの井戸端会議～

「国際 oyaji サミット in KYOTO」

花咲け，おやじの子育て談義 ～あんたんとこは，どないやねん？～ 参加無料

日時 平成19年2月3日（土）13:30～ 会場 国立京都国際会館

● 記念講演
講師 ジェフ・バーグランド氏
帝塚山学院大学大学院教授，アメリカ出身

● 日本在住の世界のoyajiによるパネルディスカッション
パネリスト出身地（予定）
ネパール，台湾，スウェーデン，マリ，日本など

申込方法
お電話・FAX・インターネットで「京都いつでもコール」へお申し込みください。
●「住所」「氏名」「電話番号」をお伝えください。
●お申し込み締切 平成19年1月26日（金）
お申し込み・お問い合わせ
京都いつでもコール
☎661-3755 FAX 661-5855
インターネット
（次のホームページにアクセスし，専用フォームで応募してください）
●パソコン http://www.city.kyoto.jp/koho/cc/
●携帯電話 http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/

読書大好き！⑦

今回は，平成18年度「京都市子どもの読書活動優秀実践団体表彰」において教育長表彰を受けられた2団体の取組を紹介します。

北白川小，夢ふくらむ図書ボランティア

北白川小では，平成15年度から，学校とPTA，地域が一体となって図書ボランティアを募集。現在は地域の方等16名のボランティアが，朝読書の時間の「読み聞かせ」，金曜午後に図書館での「図書の貸し出し」等をされています。

読み聞かせる本は，学年やその時々の行事にあわせて選び，中央図書館等から大型紙芝居を借りてくることも。終了後には，読み聞かせていて感じたことや，子どもたちが喜んでくれた部分などを「読み聞かせカード」に記入しています。

金曜の図書の貸し出しの時間には読書のほか折り紙も行い，子どもたちの作品が図書室の壁面や掲示板を飾っています。この時間を使っての子どもたちとの絵本作りなど夢はさらにふくらみ，読書活動の充実と親しみのもてる学校図書室に向けて，ますます熱心に活動中です。

上鳥羽小「ひだまりの会」の取組

上鳥羽小では，読書活動を国語の授業の中に取り入れているほか，授業が始まるまでの時間を利用して「さわやか読書」（朝の読書）も行っています。

平成16年度，PTAの方々と教職員を中心に，図書室の整備を目的に図書館ボランティアのグループ「ひだまりの会」が発足。教職員とも協力しながら「すすんで読書を楽しむ子どもを育てよう」と，読み聞かせや図書室の整備を中心に活動されています。読み聞かせを通しての子どもたちとの出会いや，お話を懸命に聞いてくれる姿にボランティアたちも「やってよかった」と喜びと感動の思い。今は，校内読書週間に向けて，物語『八郎』のパネルシアターに挑戦されているところ。八郎の絵をきれいに色づけたり，方言のあらわし方に苦労しながら，練習に励まれています。

カラフルに色づけられていくパネルシアター

門川教育長が教育再生会議委員に就任

テーブル席左列手前から野依座長，安倍首相，左列手前から2人目が門川教育長

教育問題が国政の最重要課題となるもとで，安倍首相直属の教育再生会議が発足。京都市の門川大作教育長をはじめ，ノーベル化学賞受賞の野依良治氏，東京大学総長の小宮山宏氏，京都市社会教育委員で日文研教授の川勝平太氏，資生堂相談役の池田守男氏，経団連副会長でJR東海会長の葛西敬之氏など，わが国の産学公を代表する有識者17名によりスタートしました。

10月18日，総理官邸での初会合で，門川教育長は，本市が市民ぐるみで進めてきた学校評価，コミュニティスクール等を例に，学校・家庭・地域が足りないところを批判しあうのではなく，足しあい，相互に高めあう仕組みづくりが重要，また，公教育費のGDP比率がOECD加盟国中，最低であり，財政支援も必要などと提起しました。今後，学力向上や教育行政，規範意識，家庭教育，産業界等の公教育への支援などをテーマに審議が続けられます。

編集後記

●子どもたちを巻き込んでいく「いじめ」「虐待」をはじめとする様々な問題は，現実の大人社会の反映であるといわれるなか，大人のあり方を見直していく行動規範としての，子どものための市民憲章（仮称）づくりが進行中です。みんなで知恵を寄せ合い，よりよい憲章づくりに向けて取り組んでいきましょう。
●パズルの応募はがきに添え書きされた「子どもと一緒にパズルに取り組みました」「ウォーキングで紹介されたコースを家族で歩きました」という感想を読むと，嬉しくなります。家族のふれあいを深めるため，クロスワードパズルに一緒に取り組んだり，ウォーキングに出かけたりと本誌をお役立てください。

みんなで楽しくウォーキング

世界一美しいまち，京都を歩く

伝統と近代文化が調和する三条から祇園へ

所要時間：45分（拝観や見学時間を含まず）
距離：約2.5キロ

地下鉄「烏丸御池」駅
▼徒歩約1分
京都国際マンガミュージアム
▼徒歩約7分
中京郵便局
▼徒歩約1分
京都文化博物館
▼徒歩約15分
三条大橋
▼徒歩約3分
せせらぎの道
▼徒歩約7分
大和橋
▼徒歩約1分
吉井勇歌碑
▼徒歩約1分
辰巳大明神・新橋
▼徒歩約7分
南座
▼徒歩約1分
出雲阿国像・四条大橋
▼徒歩約1分
京阪「四条」駅

平成18年11月，親子で楽しめる文化施設「京都国際マンガミュージアム」が誕生しました。旧龍池小学校を活用した現代の新しい京都の顔から，明治・大正時代のモダンな文化が薫る三条通，そして江戸時代から続く伝統と華やかさを今に伝える祇園界わいへ。今回は，京都の多様な魅力を楽しむ街なか散策です。

東海道の起点につながる近代京都の中心を歩く

京都市のランドマークとしても，広く親しまれている南座

世界中で注目されている日本のマンガ文化。その調査研究を目的とし，20万点のマンガを所蔵する博物館と図書館の機能を備えた文化施設が烏丸御池に開館しました。今回は，オープニング特別企画展を開催中のこの「京都国際マンガミュージアム」をスタート地点に，三条通へと向かいましょう。明治・大正時代，三条通は京都の近代化の中心として栄えました。若者が集まるおしゃれな街並みの中に，現在も中京郵便局（旧京都郵便局）や京都文化博物館別館（旧日本銀行京都支店）などの赤レンガの立派な建物が残り，当時の面影を伝えています。鴨川にかかる三条大橋は，かつては京と江戸を結ぶ東海道の起点。1590年に豊臣秀吉が大改修したときの銘入り擬宝珠が残る大橋は，今も多くの人で賑わっています。

清らかな水の流れと京情緒あふれる祇園界わい

三条通下ル付近から白川南通まで，川端通沿いに続く石畳の小道が「せせらぎの道」です。道沿いの小川のせせらぎは，京阪電車と琵琶湖疏水の地下化にともない，疏水の水を引き込んで造られたもの。その東側の大和橋から白川の流れに沿って桜と柳の並木が続く白川南通，そして紅殻格子が美しい町屋様式の家が並ぶ新橋通の一帯は，祇園新橋伝統的建造物群保存地区に指定されています。祇園を愛した歌人・吉井勇の歌碑，芸事の神様として舞妓さん達がお参りする辰巳大明神，白川にかかる巽橋の風情など，京情緒あふれる美しい景観が残されています。花見小路から四条通に出て，師走の京の風物詩・吉例顔見世興行の「まねき」が掲げられている南座へと向かいましょう。四条河原は今から約400年前に出雲阿国（いずものおくに）が"かぶき踊り"をはじめた歌舞伎発祥の地。四条大橋のたもとには舞い姿の阿国の像が建っています。

京都国際マンガミュージアム オープニング特別企画展「世界のマンガ展」 ～1月14日
●電 話／254-7455
●入館料／大 人500円
中高生300円
小学生100円
●休館日／水曜日・年末年始

すばらしいお天気に恵まれ，少し汗ばむ程の陽気でした。今，話題の京都国際マンガミュージアムでは，全国でもめずらしい博物館ということで，たくさんのメディアも取材に来られています。館長には養老孟司さんが就任されるという事で，もしかしたらお会いできるかも…。せせらぎの道では，子どもたちと自然にふれながらゆっくりと歩けるので，毎日を忙しく過ごしている方には，疲れた心と体をリフレッシュさせるのにとても良いところだと思います。

嵐山小子育てサポーター 馬場佐和子

京都市生涯学習市民フォーラム総会・座談会

基調講演
「現場に神宿る」
中坊公平氏
京都市生涯学習市民フォーラム会長

座談会
中から見た京都 外から見た京都

星由里子氏

井上満郎氏 京都市社会教育委員会議長
星由里子氏 女優
山折哲雄氏 宗教学者
ランディー・チャネル宗榮氏 茶道家

日時 12月22日（金） 14:00～16:30
会場 京都産業会館8階 シルクホール
定員：700名（先着順）

申込方法
お電話・FAX・インターネットで「京都いつでもコール」へお申し込みください。
●「住所」「氏名」「電話番号」（手話通訳・託児が必要な方はその旨）をお伝えください。
●お申し込み締切 12月15日（金）
お申し込み・お問い合わせ
京都いつでもコール
☎661-3755 FAX 661-5855
インターネット
（次のホームページにアクセスし，専用フォームで応募してください）
●パソコン http://www.city.kyoto.jp/koho/cc/
●携帯電話 http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/

R100 この新聞は古紙配合率100%再生紙を使用しています